

分割コアモーター

分割コアモーター採用により最大出力アップ 最大出力980W

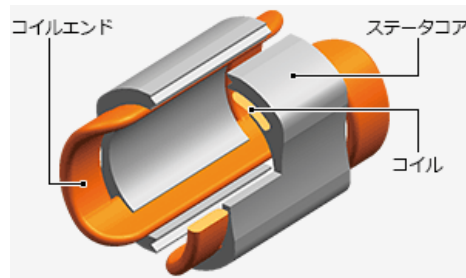
アマチュアコアの外径を大きくすると同時にステータコア形状を最適化※することで磁束密度の向上と高密度な巻線を可能にし高出力を実現しました。

※ ステータコア形状の最適化：ステータコアを固定するネジ穴を削除することで従来モーター以上の磁束密度を確保しました。また、ステータコアを分割することでコイルをコアの奥まで詰め込むことが可能になり、より高密度な巻線を実現しました。



冷却効率向上

コイルエンドを薄く長く成形することでコイルの表面積が増大し冷却効率が向上しました。これにより、連続作業でもパワフルな研削作業を可能にしました。



徹底した安全性

2アクションスライドスイッチ

2アクションスライドスイッチを採用することで、不意なスイッチONを防ぎ、万一の場合にもOFFしやすくなりました。
また、本体を握ったままで操作が可能です。



ブレーキ付

スイッチを切るとブレーキがかかり、不意の事故を防止します。また、次の作業にすぐ取り掛かれ作業効率も格段に向上します。



向上した操作性

ホイールナット方式

通常のディスクグラインダと共通のホイールナットになり、先端工具の制約がなくなりました。（当社従来製品G10B2：六角穴付ボルト）



ホイールワッシャも変更になりました。



握りやすい細径ボディ Ø56mm

しっかり握りこむことができ、安定した作業が行えます。

